

## 懇親会

例会の後、いつもの蕎麦屋に場所を移し、八木橋先生と奥様にもご参加を願って懇親会を開催しました。群馬新島研究会の眞下さんらを含め、20人が参加。新たに「原田亀太郎」という人物が新島史に登場したことは、皆さんにとって驚きだったようで、「大変刺激を受けた」といった声が相次ぎました。20年近く前の高梁教会訪問時のことを懐かしく話される方も多くいました。八木橋先生には、同志社時代、後に作家となる佐藤優氏からやや強引な「指導」を受けたとの秘話も披露していただきました。最後に三瀬会長から先生に、今後も交流をお願いしたいとのあいさつがありました。

(文責：福間 写真：木原)

